



TAD アート・レクチャー

「TAD アート・レクチャー」は、アーティスト、研究者など、さまざまな角度で作品の魅力に迫る機会を提供していきます。今まで知らなかった意外な事実や作品の見どころが深まる機会です。

演題：「他人の真似しちやダメですか？」

オリジナリティーという神話をめぐって」

○日時：令和2(2020)年8月29日(土) 午後2時～(約60分)

○講師：雪山 行二 氏 (富山県美術館 館長)

講師よりメッセージ：

美術をめぐる問題で、マスコミがとりわけ好んで取り上げるもののひとつが、「盗用」あるいは「剽窃」です。しかし、たとえば俵屋宗達の《風神雷神図》が、尾形光琳、酒井抱一をはじめ福田美蘭に至るまで、数多くの画家たちによって受け継がれてきたことを思えば、美術の歴史には、見方によっては、「盗用」「剽窃」「借用」「模倣」「引用」「パクリ」等々の歴史という一面があるといっても過言ではありません。20世紀を代表する画家のひとり、パブロ・ピカソも数々の先人の作品に触発され、それらを自らの作品に昇華しました。ではなぜ、私たちはこの問題にこれほど関心をいだくのでしょうか。今春当館で開催された企画展「森村泰昌のあそぶ美術史—ほんきであそぶとせいかいはわかる」を思い出しながら、皆さんといっしょに考えてみたいと思います。



○会場：富山県美術館・3階ホール(定員30名程度／開場午後1時30分)

聴講無料・事前申し込み不要・先着順。

ヒアリングループシステムをご利用いただけます

☆コロナウイルス感染拡大防止に関するお願い事項

- ① 館内では、マスクの着用、手指消毒の徹底をお願いいたします。
- ② ホール入室の際に非接触型体温計での体温測定にご協力下さい。(体調不良の方はご遠慮下さい。)
- ③ 密集を避けるため、会場のホールでは前後両隣の間隔をあけて席を設けます。
- ④ ホール内では会話を極力ご遠慮ください。(ホールでの飲食はお断りしております。)

※新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、日時等変更する場合がありますので予めご了承下さい。

富山県美術館

〒930-0806 富山県富山市木場町3-20 tel.076-431-2711 fax.076-431-2712

Toyama Prefectural Museum of Art and Design 3-20 Kiba-machi, Toyama City, Toyama, 930-0806, Japan tel. +81-76-431-2711